



近畿自然歩道 39 護摩壇山を訪ねるみち

1 ごまさんスカイタワー

高さ約33mの塔は護摩壇山にまつわる伝承にちなんで設計され、護摩木を積み上げた独特の形をしている。紀州の山並みや紀伊水道などを一望できる。

2 きぬかけの衣掛岩

その名称は、弘法大師が着ていた法衣をこの岩に掛けたことに由来するといわれている。

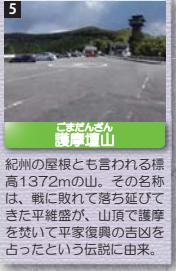


A 写真手前から左(直進)へ。 B 写真手前から左(直進)へ。 C 写真手前から左へ。 D 写真手前から右(下り)へ。 E 写真手前から左へ。 F 写真手前の階段から少し右へ折り返して、左へ進む。

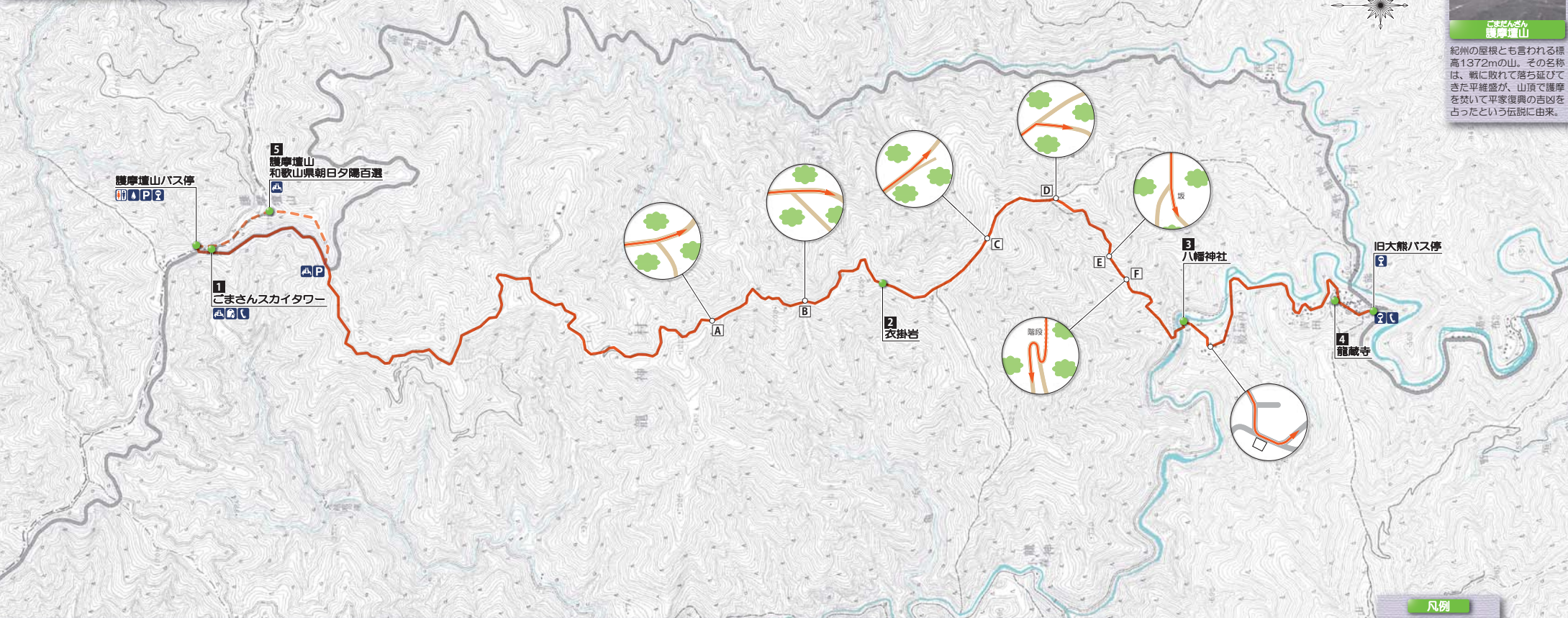


3 はちまんじんしゃ 八幡神社
宇治川の戦いに敗れた源頼氏が、この地に移り住んで建立した神社。一時荒廃していたが、平成11年の大改修により住時の姿に復元された。

4 りゆうそうじ 龍蔵寺
境内には、室町時代の観世音菩薩33体を納めた観音堂や江戸時代後期のものとされる阿彌陀如来を納めた阿彌陀堂がある。



5 ごまだんざん 護摩壇山
紀州の屋根とも言われる標高1372mの山。その名称は、瓶に取れて落ち延びてきた平維盛が、山頂で護摩を焚いて平家復興の吉凶を占ったという伝説に由来。



交通情報

▼起点：護摩壇山バス停 (田辺市龍神村龍神護摩壇山)
 ・運行頻度：1日3本程度
 ・南海りんかんバス線
 TEL：0736-56-2250
 ・龍神自動車線
 TEL：0739-22-2100

▼終点：旧大熊バス停 (田辺市龍神村龍神大熊)
 ・運行頻度：1日4本程度
 ・龍神自動車線
 TEL：0739-22-2100



注意事項

- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
- ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
- ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
- ▼沿道の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましょう。
- ▼山岳地のコースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
- ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
- ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。



凡例

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公共電話
- バス停
- 駅

和歌山県
Wakayama Prefecture

環境生活総務課 自然環境室
 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
 TEL：073-441-2779
 FAX：073-433-3590
 メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp